

矢板希望の星

大手資本の参入や、エネルギーの多様化で厳しさを増している燃料業界だが、大手にはできない地域密着型の経営で、顧客のニーズに応えているのが(株)スミスケだ。

「地元とのつながりの中で、地元貢献できる仕事を！」と心に決め、晴正さんが家業を継ぐため入社したのが6年前。昨年の大震災では、地域のライフラインを守るということの重要性を痛感した。

人とのつながりの中で生きていこう！
大学卒業前に祖父が亡くなり、その葬儀の際に、祖父や父が地元

地域のライフラインを守る 人と人のつながりの中で



荒井晴正さん

(37歳)

東京の大学を卒業後、商社に就職。五年間勤めた後、中小企業大学校(経産省所管)経営後継者コース(1年)受講。夜間大学で建築関係も学ぶ。
2006年、矢板に戻り(株)スミスケに入社。

の人から親しくしてもらっているということに強く感じました。東京で商社に就職して五年ほどたった頃、仕事に慣れるに伴い、マンネリになり、一時はスランプに陥ったこともありました。

そんなとき、祖父の葬儀の様子を思い出し、自分もそんな人とのつながりの中で生きていきたいと思うようになりました。そして、その思いは、薄れるどころか段々強くなっていくかと思いました。

退社を決意し、そして家業を継ぐために必要な専門の勉強を始めました。

目的前にお客様がい

・東京での仕事は、大きな組織の一員だったので、その役割分担をこなせばよかったし、お客さまとは直接、接することがありませんでした。

それに対して今は、接客、工事、配達、管理と各種の仕事を担当しています。それが大変でもあり、面白いと思えるところ。お客さんと直接話をするので、仕事の結果がすぐに分かり、喜んでくれたり、評価がすぐに得られからです。

つらい点は、危険物やインフラを取り扱う

という仕事柄、なかなか気を休められないこと。二十四時間体制なので、場合によっては夜中でも出ることもあります。

家ではほとんど仕事の話はしません。しかし、会社では社長と意見交換をします。考え方が食い違うこともありますが、自分が正しいと思えばはっきり主張します。

昨年の大震災では、オール電化のもろさが見え、プロパンガスの良さが見直されました。

燃料や水道はライフラインとして生活に不可欠です。昨年の大震災

の時、地震後すぐ、従業員全員が手分けし、顧客宅を訪問し状況をお聞きしました。

・プロパンガスの異常故障はなく、これがガスの良さが見直されることにつながりました。

水道は給水再開された後、敷地内の配管の問題で断水したお宅で、すぐに工事をして喜ばれました。その隣の顧客でない家でも修理し感謝されました。

・ガソリンは逼迫(ひっぱく)した割には、何とか確保できたと思っています。ただ、給油する車による長蛇の列

矢板は刺激が少ないけれど

矢板はのどかで精神的にも過ごしやすいまちだと思えます。その反面、自ら刺激を求め動かないと今流行っているものの傾向や言葉などの情報はつかみづらいと思えます。

しかし地元で出来た物を食べる(地産地消)ことはお金で買えない贅沢ですね。東京ではほとんど外食でしたが、矢板に帰ってからはごはんがおいしく、十キロも体重が増えたのでマズイと思いません。

若い人が祭やイベントを盛り上げれば

・東京(下町)では祭には大勢の人が集まり盛り上がりがあります。祭だけでなく各種イベントなども若い人が盛り上げています。

矢板では、どうなのでしょう。自分も思春期の頃は、地域行事に参加することはカッコ悪いと思っていましたが、今思うと、祭やイベント等に参加し盛り上げていこうとする気持ち、**「郷土愛」**ひいてはまちの発展につながっていくと思えます。

矢板は刺激が少ないけれど

矢板はのどかで精神的にも過ごしやすいまちだと思えます。その反面、自ら刺激を求め動かないと今流行っているものの傾向や言葉などの情報はつかみづらいと思えます。

しかし地元で出来た物を食べる(地産地消)ことはお金で買えない贅沢ですね。東京ではほとんど外食でしたが、矢板に帰ってからはごはんがおいしく、十キロも体重が増えたのでマズイと思いません。

若い人が祭やイベントを盛り上げれば

・東京(下町)では祭には大勢の人が集まり盛り上がりがあります。祭だけでなく各種イベントなども若い人が盛り上げています。

トしました(笑)。既存のものを守りながら新しい取り組みも常に先を見据えてゆくよう心がけています。今後は顧客が固定しているプロパンを主軸にしながらも、新しいエネルギーの太陽光発電や住宅リフォームにも力を入れたいと考えています。

われわれの業界は、エネルギー間の競争や同業他社との競争、原油価格の乱高下があり非常に厳しい状況です。また、ガソリンスタンド部門はハイブリットカーや電気自動車の普及でガソリンの需要減になり、益々ガソリンスタンド同士の競争が激しくなります。

そんな状況から、住宅リフォームや太陽光発電の取り扱いを始めお客様にも認知されつつあります。今後これらの部門をさらに充実するとともに、お客様からさらなるご支援が得られるようにがんばります。

現社長からの一言

(T・M)